

信頼される議会であるために ～取り組んできたこの一年～

昨年4月の改選により新しい議会が始まり、5月に「議長」に就任しました。コロナ後に活発となった議会運営・議長公務に邁進する日々となっています。

議長として議会基本条例の遂行を掲げ、新しく迎えた議員が仕事しやすいよう、またベテラン議員の知見が生かせるよう、**一人ひとりの議員の活躍**によって**町議会の持てる力が十分に発揮できる**ように考えてきました。

部分最適よりも全体最適のバランスにこの一年は注力し、**答えだけを急がず、プロセスを大事に**しながら今は進めています。

公平公正な議会運営のために、「個」「私」としての議員活動・発言を抑え、私心についての個別な報告は控えますが、議長としての役割と活動の報告をしたいと思います。



議員が地域と繋がり、さらに議員が地域を繋げる役割を果たすために、 議長として考えている9つのこと。

1

時代とともに議会の常識を変えていく ～議員が住民の中に入っていく～



・新型コロナウイルス感染症拡大は、人々の価値観を変え、議会と住民の間の距離を広げてしまいました。コロナ後の住民の皆様との交流は、課題を抱える地域の取り組みを、現地に出向いて行って学び、課題解決に向けて共に考える**協働(アウトリーチ)から生まれる**と思っています。



2

議会改革の1丁目1番地は、住民との対話から



・住民と議員が気軽に意見交換できる場を増やし、住民が計画段階から参画して一緒に作る**「協働」のまちづくり**が大切になります。これからの未来を創る「こども・若者」を含め、**誰の立場で、誰の声を「きいて」いるのか。そして、誰の声が「きこえて」いないのか。**住民との対話が最重要です。



3

執行機関と一歩離れ、二歩離れない

・議員は、常に**執行機関とは一歩離れて**いなければなりません。それが密着するなら議会・執行機関の二元代表的な仕組みは無用です。執行機関と一つになってしまえば、批判も監視も適正な政策判断も出来ないのは当然で、議会の存在理由はなくなってしまいます。しかし、**離れすぎでは適切な行政執行の正しい検証はできません。**議会の使命である**正しい判断と監視**には、適切なスタンスが大切です。

やる気、元気、もとき!の活動だより

4 批判するには、 代案をもってせよ



・議会は理由があれば、批判、問題についての追及がいかに鋭くても良いですが、目的は批判や攻撃そのものではなく、あくまでも**行政を合理的、効率的に行わせられるか**にあります。ただ批判のみに終わる一人芝居でなく、厳しさの中に温かみのある言葉で批判し、**説得力のある実現可能な具体的代案**をもって臨むことが大切です。

5 根拠に基づく(EBPM)政策立案 (エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング)

・思い付きやその場限りのエピソードではなく、政策目的を明確化したうえで**合理的根拠(エビデンス)に基づく発言**が議員には最も大切です。そのためには学びが必要になるということです。



6 「繋がる」議会の新時代



・この一年間、諏訪6市町村議会はもとより、6市町村正副議長、八ヶ岳定住自立圏(北杜市・原村・富士見町)議会、姉妹都市議会、行政視察など、議員間研究・相互学習・交流の機会を積極的に作っています。連携と連繋「**繋がる**」意義と効果は、今後**多様化・複雑化の政策形成**において、広く深く必要なものだからです。

7 安全・安心なくらしの 実現のために動く



・地域の活力を維持して、**地域防災力を高め**ていきます。近年の災害の激甚化・頻発化を自分ごとと意識し、住民の生命、財産を守るための防災・減災・国土強靱化等の推進に注力します。そして気候変動と環境保全には**今動く必要**があります。

8 議会改革とデジタルは 相性がいいはず



・デジタル化は効率性の追求、大量な紙のコストの抑制が目的ではなく、「より多くの住民の声を集め、より多くの他者に情報を発信できる」**情報公開と住民参加の機会**も増やしていく視点が大切です。有事の時に議会を止めないための仕組みづくり(**議会BCP**)も目指しています。

9 議員間討議は「対話」から

・しっかりとした「意味づけ」をして議員同士が互いに傾聴し、意見や考えを引き出し合いながら話し合う「**対話**」に時間をかけています。**質疑中心の討議から脱却**していく建設的な意識が議会には必要だからです。



私の信念 元気、安心、誇りのあるまちづくり

いかに住民の福祉を考え、住民の立場になって判断し、住民の気持ちに寄り添うことができるのか。社会が変化したとしても、議会の使命は何ら変わるものではありません。勇気と奮起を持って、住民の皆様と一緒に進めてまいりましょう。

